

広東省・広州市・深圳市週報

9月19日～9月25日

I. 広東省

1. 全省テレビ電話会議の開催

●18日午後、会計検査機関による人・金・物の管理を目指した改革の試行業務のための動員及び手配に関する全省テレビ電話会議が開催され、朱小丹・省長が出席し講話を行なった。同業務は党中央・国务院の重要な政策・手配であり、広東省は7つのトライアル地域の1つに指定されている（9月19日付『南方日報』）。

2. 国务院第10監督・検査チームが広東省で状況確認

●第3回大規模監督・検査に関する国务院の統一手配に基づき、国务院第10監督・検査チームが広東省で監督・検査を実施。19日午前、同チームは省政府関係者と面会し、王軍・国家税務総局長、胡春華・省党書記の委託を受けた朱小丹・省長が出席し講話を行なった（9月20日付『南方日報』）。

●23日午後、胡春華・省党書記、朱小丹・省長が王軍・国家税務総局長率いる国务院第10監督・検査チームと会談（9月24日付『南方日報』）。

3. 朱小丹・省長が東莞市を視察

●19日午後、朱小丹・省長が省関連部門の責任者を率いて、東莞市石龍鎮を訪れ、広東鉄道国際物流拠点、中国-ロシア貿易産業パークの建設状況を視察。石龍鎮政府で座談会を開催し、東莞市政府、広東鉄道集団、中国海外運輸広東公司から進捗状況を聴取（9月20日付『南方日報』）。

4. 朱小丹・省長が全国少数民族見学団と会談

●19日午前、胡春華・省党書記の委託を受けた朱小丹・省長並びに省政府が、管培俊・国家民族事務委員会専門委員率いる全国少数民族見学団と会談。今回の訪問は、中国工農紅軍長征勝利80周年記念イベントの一環であり、朱省長は各民族が団結し進歩していくという新たなブームを巻き起こすであろうと述べた（9月20日付『南方日報』）。

5. 胡春華・省党書記が河源市、梅州市を視察

●18日～20日、胡春華・省党書記が貧困人口の比較的多い河源市、梅州市を訪れ、貧困救済と産業発展の進捗状況を視察し、貧困救済問題への取組みを細部にわたって実行するよう強調。馬興瑞・深圳市党書記、徐少華・常務副省長、袁宝成・副省長、許勤・深圳市長が同行（9月21日付『南方日報』）。

6. 朱小丹・省長が肇慶市、清遠市を視察

●20日、朱小丹・省長が関連部門の責任者を率いて肇慶市、清遠市を訪れ、西江、北江の水路拡張・水運能力向上プロジェクトを視察。清遠市で座談会を開催し、韶関市、肇慶市、清遠市、省交通運輸庁、省国有資産監督管理委員会、省海運集団から進捗状況を聴取し、問題を分析し、関連業務について検討し手配を進めた（9月21日付『南方日報』）。

7. 朱小丹・省長がクック諸島・副首相一行と会談

●20日晚、上記会談で朱小丹・省長は、特に遠洋漁業、養殖業、水産加工貿易、漁業技術等、海洋経済分野における協力を強化し、珠海市とクック諸島のマッチング強化を積極的にサポートし、モデルとなるようなプロジェクトをしっかりと実施していきたいと伝えた。何忠友・副省長も同席（9月21日付『南方日報』）。

8. 胡春華・省党書記が陳昌智・全人代常務委員会副委員長と会談

●21日午後、胡春華・省党書記が陳昌智・全人代常務委員会副委員長と会談し、来年、広州市で中国ベンチャー・キャピタル・フォーラムが開催されることとなった。任学鋒・広州市党書記等も同席（9月22日付『南方日報』）。

9. 全国政協視察チームが広東省を視察

●19日、潘雲鶴・全国政協外事委員会主任率いる視察チームが広東省を訪れ、越境電子商取引ビジネスの進捗状況を視察。21日、王栄・省政協主席が一行と会談し、同日午後、温思美・省政協副主席が主宰し座談会を開催（9月22日付『南方日報』）。

10. 省指導チームによる改革の全面深化に関する第6回会議の開催

●22日午前、改革を全面的に深化させ、イノベーションによる発展戦略の実施を急ぐための省指導チーム第6回会議が開催され、広東省が全面的なイノベーション改革のテストを系統的に推進する案に関する国務院の回答が伝達され、そのアクションプランについて審議。胡春華・省党書記が主宰、朱小丹・省長、徐少華・常務副省長、藍仏安・副省長、袁宝成・副省長、許勤・深圳市長等が出席（9月23日付『南方日報』）。

11. 胡春華・省党書記、朱小丹・省長が戴厚良・シノベック総経理と会談

●22日午後、上記会談で戴総経理は、本年末には中国-クウェート石油精製・化学工業プロジェクトが実質的に着工できるよう推進していくと表明（9月23日付『南方日報』）。

12. 省党常務委員会議の開催

●23日午前、胡春華・省党書記主宰の上記会議で、中央宣伝部・中央組織部による党委員会中心グループの学習・経験交流座談会の精神を伝達・学習し、広東省が貫徹・実行するための意見について検討（9月24日付『南方日報』）。

13. 第3回広東出身実業家（粵商）大会の開催

●23日、林雄・省統一戦線部長主宰の上記大会が開催され、全国各地の広東出身の実業家代表、香港・マカオ工商団体、海外に住む広東省籍の企業家約1,200人が参加し、胡春華・省党書記、王欽敏・全国政協副主席が出席し講話を行なった。同大会では「粵商宣言」が発表され、企業家たちはその場で民間投資による約20の重大プロジェクトに署名し（契約額268億元）、12の金融機関と省工商連合会が戦略的協力協定に署名し、広東民営投資株有限公司（粵民投）が設立された。朱小丹・省長、黄龍雲・省人代常務委员会主任、王荣・省政協主席も出席（9月24日付『南方日報』）。

14. 広東とラテンアメリカ諸国の華僑の座談会を開催

●23日、黄龍雲・省人代常務委员会主任主宰の上記座談会が開催され、12のラテンアメリカ諸国及び地域から23人の華僑代表が参加し、華僑の権益保護を更に強化し、広東省とラテンアメリカ諸国の交流・協力を拡大するための意見・提案を行なった（9月24日付『南方日報』）。

II. 広州市

1. 人事異動

●21日、荔湾区政府網によれば、畢銳明・同区党副書記が同区長代理、卞勇・荔湾区組織部長が同区党副書記に就任（9月22日付『広州日報』）。

●23日、天河区人代情報網によれば、陳加猛・天河区副区長が同区長代理に就任（9月24日付『広州日報』）。

2. 市政府常務会議の開催

●19日午後、温国輝・市長の委託を受けた欧陽衛民・常務副市長主宰の上記会議で、「アニメ・ゲーム産業の発展を加速させることに関する意見」、「広州市における少額の建設プロジェクトにかかる取引管理弁法（試行）」等について審議し採択（9月20日付『広州日報』）。

3. 任学鋒・市党書記が劉俊臣・国家工商総局副局長一行と会談

●21日、上記会談で双方は、国家工商総局商標審査協力センター広州支部の設立準備作業をしっかりと行なっていくことについて意見交換した（9月22日付『広州日報』）。

4. 第13回帰国華僑・在外華僑親族代表大会の開催

●22日午前、上記大会が開幕し、帰国華僑・在外華僑親族代表366人、並びに10以上の国と地域及び香港・マカオ・台湾から100人以上が参加。任学鋒・市党書記、陳建華・市人代常務委员会主任、蘇志佳・市政協主席、王荣宝・中国帰国華僑連合会副主席、王世彤・市組織部長、潘建国・市党秘書長、廬一先・統一戦線部長、趙小穗・市人代常務委員会副主任、蔡朝林・副市長等が開幕式に出席（9月23日付『広州日報』）。

Ⅲ. 深圳市

1. 市政府常務會議の開催

● 18日午前、許勤・市長主宰の上記会議で、深圳市の行政許認可に関する法規・規定の整理、貯水池機能の最適化・調整等について検討・審議（9月19日付『深圳特区報』）。

2. 国家発展改革委員会マクロ経済研究院特別調査チームが深圳市を視察

● 19日、上記調査チームが深圳市を訪れ、「いかにして科学技術にイノベーションを牽引する役割をより良く発揮させ、同市が更に高い水準で発展を加速できるよう推進できるか」をテーマに視察を実施。同日午後、調査チームは同市の関連部門と座談会を開催し、許勤・市長が出席（9月20日付『深圳特区報』）。

3. 市政府常務會議の開催

● 22日午後、許勤・市長主宰の上記会議で、「深圳出版発行集団の改革深化に関するマスタープラン」について審議し採択（9月23日付『深圳特区報』）。

4. 第5回中国公益慈善プロジェクト交流展示会の開催

● 23日午前、上記交流展示会が開幕し、全国31の省・自治区・市及び香港・マカオ・台湾から2,600以上の慈善団体・企業・篤志家が参加し、75の国際公益機関が出展（規模は前年比10%以上増）。潘基文・国連事務総長がビデオメッセージを送付。王欽敏・全国政協副主席、李立国・民政部長、馬興瑞・市党書記等が出席し挨拶。許勤・市長が主宰（9月24日付『深圳特区報』）。

5. グレネード・グレナダ総督一行が深圳市を訪問

● 24日、楊洪・市党常務委員が初めて深圳市を訪れたグレネード・グレナダ総督一行と会談。グレネード総督は、ファーウェイ等深圳企業がグローバル市場の進出に成功していることを感慨深く思っており、ファーウェイのような先進的な科学技術企業にグレナダに進出してもらいたいと要望（9月25日付『深圳特区報』）。